

樋下建設株式会社

所在地 岩手県盛岡市下太田下川原100番1号

従業員数 104人

事業内容 総合建設業

(令和3年7月末現在)

健康経営に取り組むようになったきっかけ

当社では、従前から健康づくりの一環として朝のラジオ体操、ボウリング大会等の社内レクリエーションの実施、ノー残業デーの導入等の取り組みを行ってまいりました。

しかしながら、定期健康診断結果で要再検、精密検査、保健指導の該当者が多く、翌年の健康診断でも改善が見られなかったり、特定保健指導の受診率もなかなか上がらず、会社としての対策を検討してまいりました。

そんな中で健康経営優良法人認定制度を知り、社員が健康を意識し、いきいきと活躍できる環境作りと生産性の向上につながればとの思いで認定の取得に取り組み、2020年に初めて健康経営優良法人として認定を頂きました。

進めていく中での課題はありますが、今後も継続的に取り組み、社員のモチベーションアップを目指していききたいと思います。

特に力を入れた取り組みとその効果

40歳以上全社員(パート含む)を対象に、全額会社負担で脳ドックを実施しています。所見のあった方には、再検査、通院治療等の勧奨を行うほか、受診後に「脳ドックフォローアップ報告書」の提出を義務づけています。脳以外の病気の早期発見にも繋がるので、今後も実施年齢や回数等の検討を重ねつつ、継続的に実施する予定です。また、社員と家族の健康増進とリフレッシュのため、自社の温泉保養所をリフォームして開放しており、大変好評を得ています。社員のヘルスリテラシー向上には、月1回発行の社内メルマガで健康づくり情報を提供しており、健康経営を身近に感じてもらえるよう努めています。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止していた安全衛生大会を2年ぶりに開催しました。開催にあたっては、出席人数を減らして間隔を空け、検温、アルコール消毒、予備マスク設置、感染症注意事項を記載した「参加者体調管理シート」を配布して大会日前2週間の体調管理、他県への往來の有無等を確認したほか、大会終了後1週間の体調確認も行うなど厳格な感染防止対策を実施しました。開催後に感染者が出ることもなく、安全衛生への意識を全社員で共有することが出来ました。



健康情報掲載の社内メルマガ



間隔を空けての安全衛生大会の様子

ホームページ

<http://www.toishita.co.jp/>